

2026年2月1日 実施

日本大学

一般 化学



I.

1. ③ 2. ③ 3. ⑥ 4. ② 5. ① 6. ③

II.

7. ④ 8. ⑤ 9. ⑥ 10. ③

III.

11. ② 12. ⑥ 13. ⑥ 14. ⑤

IV.

15. ⑤ 16. ③ 17. ① 18. ③

V.

19. ③ 20. ⑤ 21. ① 22. ④

VI.

23. ④ 24. ② 25. ④ 26. ⑤

VII.

27. ⑧ 28. ②

【講評】

- I 理想気体と実在気体。基本テーマ。
- II 原子や溶液について。中学理科レベルの考える力も問われた。
- III 炭酸ナトリウムの中和滴定。典型問題のまま。
- IV 金属イオンの分離。溶解度積の計算はやったことがないと難しい。
- V 緩衝液。原理を理解していれば容易、暗記しただけだと引っかかるかも。
- VI カルボニル化合物。ヨードホルム反応の構造変化を知っていただろうか。
- VII 天然高分子の基礎。(2)は消去法で②としたが、正答といえるかは微妙。

昨年度同様に大問7題、基本レベルの問題ばかりで時間も十分余裕があった。全学部共通問題ということもあり、全分野で穴のない知識を試すテストである。最低でも8割は取っていないと厳しいだろう。